

教員名	福井 一真 (ふくいかずま)
専門分野	美術科教育 近年では、小刀を使用することの教育的意義や、子どもの「つくりながら考える」という造形プロセスについての研究を行っています。この他に、木を素材とした作品を制作し発表をしています。
担当している主要な授業	初等図画工作(2年生後期) 初等図画工作科教育法(3年生前期)
卒業研究に関する情報	<p>■卒業研究は、論文を作成し卒業研究展でポスター発表を行うか、主に木による作品制作を行って卒業研究展で作品展示するかを選んでもらいます。</p> <p>■論文：図画工作科やものをつくることに関して、疑問に思っていることや、もっと知りたいと思っていることなどを取り上げ、教材研究や授業実践を通して深めていきます。</p> <p>■作品：最初は鉋によるお箸制作などの課題を通して、木材の取り扱いや造形プロセスへの理解を深めていきます。そして、ゆくゆくは卒業研究に向けて自分がつくってみたいものを考えて作品にしていきます。</p> <p>■「初等図画工作」(2年後期)の受講が望ましい。</p>
受け入れ人数	3名
面談の方法	メール (fukui@ehime-u.ac.jp) でアポイントメントをとってください。
学生へのメッセージ	<p>■自分でも何かつくってみたい/「楽しい」図工を実践したい/図工で使用する道具の専門的な知識や技術をもっと学びたいなど、図画工作科 について興味関心のある方でもそうでない方でも歓迎します。</p> <p>■これまでのゼミ生も「美術」をやってきたことがない学生がほとんどです。なので、経験はこれから積んでいけばいいだけ。このゼミで何かやってみたというやる気のある方は気軽にお越しください。</p>